

町のうごき	
本籍数	5,122
本籍人口	15,869
世帯数	4,209 (4,206)
住民登録人口	15,438 (15,417)
内	{ 男 7,473 女 7,965 }
11月1日現在	
()内は10月1日現在	

広報 てんの町

No. 165

昭和51年

12月1日発行

発行・秋田県天王町役場 電(018878)2211~4
編集・企画室 印刷・秋田協同印刷 電(0188)237477~8

第1回天王町文化祭 華やかに開催

11月20~21日

▶ マー なんといい置物だこどノ



町主催による、第一回天王町文化祭が十一月二十日、二十一日の両日にわたり、天王町公民館において開催された。
当日は、天王町農協青年部の主催による産業文化祭も同公民館において行なわれ、各展示会場には押すな、押すなの大盛況となった。
広く住民の方々から、書や、絵画、写真、民芸品等、たくさん出品された。
出品物の中には商品として、立派に通用する物も数点あり、訪れた人も目をパチクリ。
また、婦人会の方々による不用品の即売会のコーナーでは安い値段に大繁昌し、農協婦人部のすしと、もちの販売では、買い手が殺到し、アツという間に品切れとなり、買いそこねた人はガックリ、という一幕もあった。
午後からは、民謡同好会、民謡踊同好会、天王中学校演劇部天王高等専修学校等の協演による。芸能発表が行なわれ、こども会場は満員。
天王中学校の生徒による、演劇「夕鶴」では、誰もがジッと

見入っていた。
唄と踊りの合い間に、ファッシュンショウも行なわれ、多様な催しに誰もが満足。第一回天王町文化祭も、華やかなうちに幕をとじた。



◀ 婦人会のみなさんによる「不用品コーナー」
「安いヨー 安いヨー どう奥さん、買ッテッ」

▶ 立派な出品物



▶ いそがしいナー(すし作り)



▶ 演劇「夕鶴」の二コマ



▶ 立派な「書」に
しばし、足がとまる



二田氏の胸像竣工

— 天王町公民館前に —



▲ 二田氏の胸像

かねてより広く町民各位と各界の方々の総意によって建設を急がれていた、二田是儀氏の胸像の竣工が十一月二十一日、建設地である天王町公民館前において行なわれた。

竣工式は関係各位多数が参列し、除幕式は、二田氏のお孫さんたちによって行なわれ、盛大な拍手の中にお目見えした。

この胸像は、秋田経済大学の三浦金之進先生の制作で、高さ約八センチ、台座より全高、約三メートルにおよぶ、威風堂々としたもので、永く後世に伝え、本町の限らない発展の指標となるべく立派なものである。竣工式を終え、二田是儀胸像建設委員会の方々は「町民各位また、ご尽力下された方々におかれましては、暖かいご理解とご援助をいただき、誠にありがとうございました」と感謝の意を表していた。

臨時町議会開催

臨時町議会が十一月二十日に開かれた。

案件は一般会計補正予算案について行なわれ、原案どおり可決した。

今回、五十一年度一般会計に補正された額は、百九十九万八千円で、総額は十二億百六十六万二千円となった。

内訳は、二田是儀氏記念像建設の寄附金として百万円、十九万八千円を学校建設の事務局費として補正したものである。

日程は、十一月九日より、二十六日にわたって行なわれ、北京を初めとして、各地域を訪問農業について視察研修を行なうものである。

出発を前にして、菊地さんは「中国の農業を勉強し、微力ながらも、各地域の農業に貢献したい」とのべ、また桜庭さんは「日本では、若い女性は農業をさけているが、中国女性の農業に対する考え方は熱心であり、見習う点が多い。農業についていろいろふれて今後に生かしたい」とのべた。

町功労者に 渋谷、船木、田口の三氏

町では、去る十一月三日、天王町公民館において、町政の発展に貢献された方々を、町功労者として表彰した。

選ばれた方々は、天王町天王字二田二百十九渋谷倉藏氏(49)天王町天王字二田二十、船木雷治氏(57)天王町天王字上江川四十七の九六三、田口巖氏(57)の三氏で、それぞれ長年にわたり町の発展にご尽力され、その功績を讃えたものである。

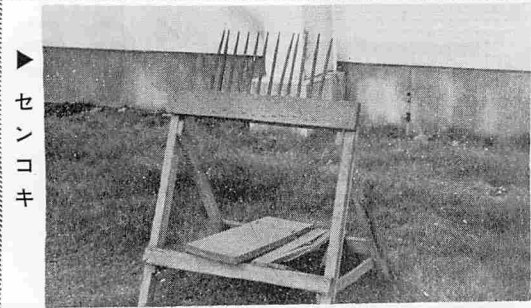
◎田口 巖氏
長年、役場職員として、町発展に尽くされた。

地価調査価格と 土地取引について

秋田県では、国土利用計画法に基づいて、毎年七月一日現在の基準地(四百九十三地点)の標準価格を判定し、公表していますが、昭和五十一年度の本町関係分は次のとおり公表されました。

なお、同法の規定により一定面積(市街化区域二千平方メートル、都市計画区域五千平方メートル、都市計画区域以外の区域一万平方メートル)以上の土地売買等の契約を締結しようとする場合は、あらかじめ町長を経由して、知事に利用目的と売買予定価格等を届け出ることになっています。

この場合に標準価格が、売買予定価格の適否の判断基準とされます。また、一般の土地取引価格の指標として活用されることを期待しているものです。詳細については役場企画室にお問い合わせ下さい。



▶ センコキ

郷土史コーナー
センコキ(干把、干齒(き))
昭和五十年度の統計によると天王町には自走式脱穀機が三百十六台、刈り取り兼用のコンバイン、百七十四台普及している。以前の脱穀は動力型↓足踏み↓センコキとさかのぼってゆく。センコキはコキパンという二本の竹棒で穂をはさんで抜いていたものが齒の歯に似た能率の高いものになったものである。齒は竹が一般的であったが、耐久力のある鉄になった。センコキでの脱穀作業は、鎌で穂刈りをして、二、三つかみずつ一把にし、それから乾燥させて円錐形に高く積み上げ、二才作りをする。庭先で脱穀がおこなわれ、一つかみずつセンコキにかけ、穂を齒にかけて引いて穂を落とす。同時に手でワラからシベ(ワラのシン)をとって、これを冬のワラ加工の原料とした。

翼の農業青年 秋田県 友好中 日

進 さん 菊地 桜庭 信子 団員に

去る、十一月五日、天王町公民館において、「日、中友好秋田県農業青年の翼」研修団員の壮行会が行なわれました。

団員は、天王町天王字上出戸の菊地進さん(35)と天王町天王字塩口地先公有水面埋立地の桜庭信子さん(21)の二人で、去る八月に訪中の予定でしたが北京の大地震のため、日程が延びていたものです。



桜庭信子さん



菊地進さん

第七回天王町婦人集会

◎大会主題 「不況の中で生きる私たち婦人はどうあればよいか」

◎対象 王町在住の婦人

◎とき 五十一年十二月七日

◎ところ 天王町公民館



みんなのお金は川 豊かな町づくりに

五十年年度決算から

一般会計

昭和五十年年度一般会計の当初予算額は、八億八千九百六十八千円であったが、その後追加され、最終予算額は、歳入歳出それぞれ、十一億二千七百七十二千円となった。

決算額では、歳入が十二億一千三百八十八万九千円、歳出が十億八千九百三十五万三千円となり、差し引き、一億二千四百五十三万六千円の黒字となり、単年度では、四十九年度からの繰越金を差し引いた、四千五百六十九万七千円の黒字となった。

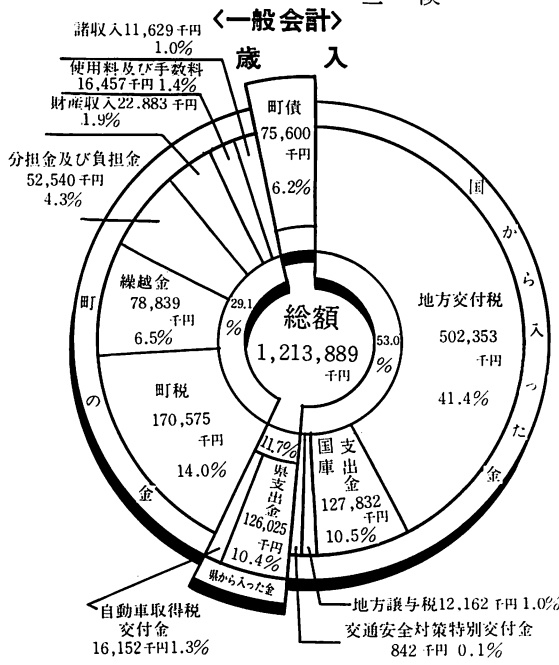
国保特別会計

昭和五十年年度の国民健康保険事業特別会計は、歳入が三億一千三百七十七万二千円、歳出が三億三百六十九万七千円で、差し引き、九百四十七万五千円の黒字である。

また、単年度では、二千七百八十一万円の赤字であった。

水道事業特別会計

簡易水道事業特別会計の昭和五十年年度収支は、歳入七百二十二万六千円で、歳出が七百一十一万一千円で、



宅造特別会計

昭和五十年年度町営宅造成事業特別会計の決算は、歳入が九千二百八十八千円、歳出が七千三百八十九万六千円で、一千六百三十三万二千円の黒字となった。

単年度では、二千六百四十八万七千円の赤字である。

十一万四千円の黒字となったが単年度では、五十四万九千円の赤字であった。

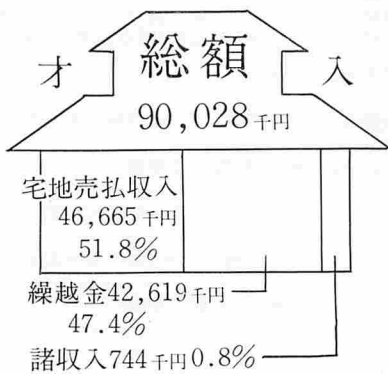
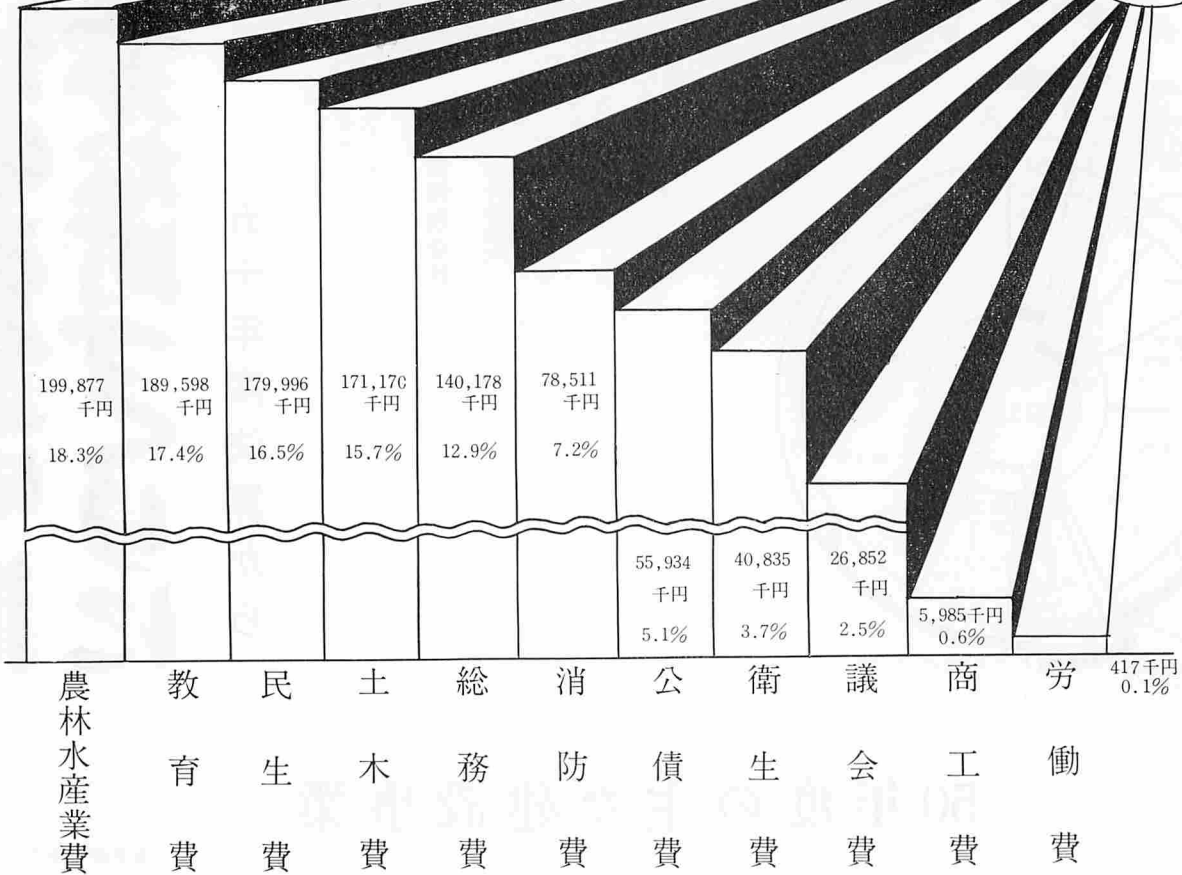
50年度の主な建設事業

事業費の単位は千円

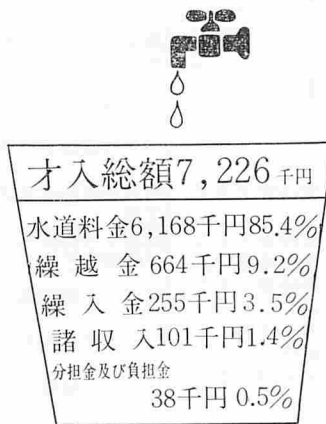
事業名	事業費	事業内容	効果等	事業名	事業費	事業内容	効果等
街灯新設工事	2,988	68灯新設	町内照明, 防犯	農業用排水施設整備事業	8,240	塩口2号(ℓ=258.7m)羽立1号(ℓ=114m)羽立2号(ℓ=151m)羽立5号(ℓ=204m)羽立10号(ℓ=199.5m)羽立11号(ℓ=72m)	
湖岸老人憩の家建設工事	23,980	平屋建299.25m ²	地域老人活動場	渋谷農村公園事業	6,700	A=2,951m ²	
福祉バス車庫建築工事	1,590	平屋建68.04m ²		中分水線舗装補修工事	2,770	舗装工ℓ=650m B=6.5m b=5.5	
大長根地区農道舗装事業	2,500	三軒屋部落~字長沼下間 ℓ=200m	下層路盤工まで	塩口分落内流末排水工事	2,150	ℓ=296m 240% U型溝	
三軒屋地区 "	3,000	秋田男鹿線~三軒屋間 ℓ=297m	下層路盤工まで	長沼2号線排水ポンプ場新設工事	3,250	水中ポンプ一基 (2.70×3.00×3.10) 水そう	
碓地区 "	2,500	大崎碓地内 (大崎部落~干拓揚水機場間) ℓ=320m	下層路盤工まで	高田一向線舗装工事	1,220	舗装工ℓ=575m B=4m b=3m	
鶴沼台地区 "	3,500	二田~追分線 (鶴沼台~細谷間) ℓ=535m	表層工まで	上江川水路改修工事	1,220	ℓ=229.7m 300型U型溝	
北野第2地区農道整備事業	5,680	二田追分線 (植村農園~三軒屋間) ℓ=401m	上層路盤表層工まで	二田9号線舗装工事	4,260	舗装工ℓ=187m B5=m b=4m	
浦沼地区農道整備事業	17,209	万六溜池下~野沢間 ℓ=464m	表層工まで	江川3号線 "	2,410	舗装工ℓ=116m B=4m b=3m	
出戸地区 "	5,000	出戸新町中央線下層路盤まで ℓ=560m		湖岸地区福祉センター取付道路舗装工事	6,700	改良舗装ℓ=294m B=5m b=4m	
下分水地区 "	11,000	天小~羽立間通学路 ℓ=1,069m	下層路盤工まで	二田追分線舗装工事	9,882	改良舗装ℓ=286m B=6.5m b=5m	
新縄手地区 "	3,000	二田~大崎野沢間 ℓ=326m	下層路盤工まで	江川海岸線 "	3,550	舗装工ℓ=480m B=6m b=5m	
境田地区 "	3,000	境田地区 (天王塩口線~地先干拓提防) ℓ=140m	下層路盤工まで	塩口北野住宅団地道路舗装工事	4,780	改良舗装ℓ=389m B=6m b=5m	
持谷地区畑総合整備事業	39,778	49年繰延工用水路工 ℓ=851m 6,278千円 50年道路工362m 用水路工 ℓ=758m 33,500千円		防火水そう新設工事	8,820	7基 40m ² 級 防火用	
二田7号農業整備事業	4,060	天王幼稚園~天王中学校グラウンドバックネット ℓ=176m 測溝ℓ=140m		天王町消防団第1分団車庫新築工事	2,380	平屋建59.49m ² 小型動力ポンプ積載車格納	
二田8号 "	9,000	天王中学校入口~天王幼稚園 ℓ=210m 測溝ℓ=427m		天王中学校給食施設建築工事	21,470	平屋建189.49m ² 建物13,720千円 設備6,480千円 中学校給食	

一般会計目的別歳出

総額
1,089,353
千円



宅地造成事業



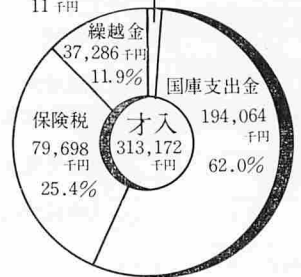
簡易水道事業

諸収入 1,459 千円 0.5%

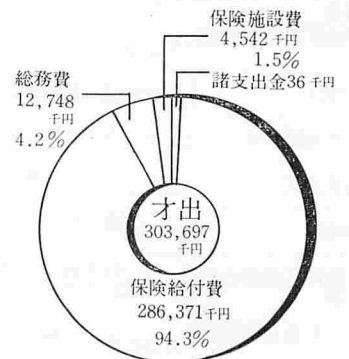
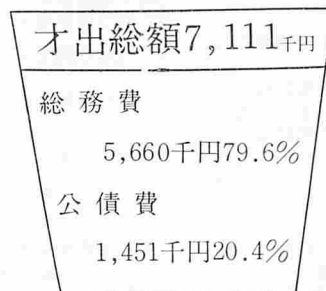
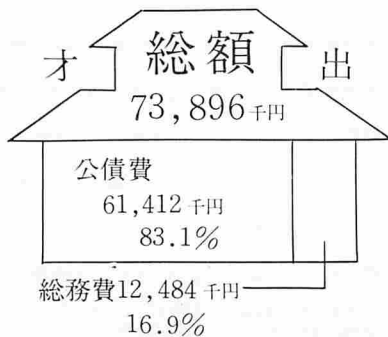
県支出金 617 千円 0.2%

財産収入 37 千円

使用料及び手数料 11 千円



国民健康保険事業



破竹の快進撃

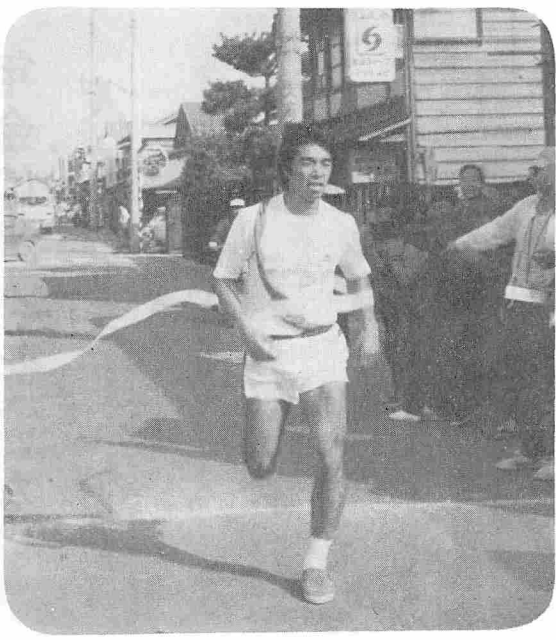
二田チーム七連覇達成

第二十五回町制施行記念駅伝大会

去る、十一月三日町主催による、第二十五回町制施行記念駅伝大会が、役場前をスタートとして町内一周(二十九、三キロメートル)十一区間にわたって行なわれた。

近年にない冷害に見舞われ、寒い日々が続いていたが、当日は天候にも恵まれ、絶好のコンディションとなった。各部落より、九チームが参加し、日頃の練習の成果を本番にしっかりと各選手とも充分なウォーミングアップのもとにスタートを待った。

本大会の焦点は、前大会まで六連覇と快進撃を続けている、二田チームが連勝記録を更新する



二田チームゴールの瞬間(アンカー真壁選手)

また、本大会初参加の羽立北野チームは奮闘むなしく、第九位に終わった。

- ▽成績は次のとおり
優勝 二田チーム
(一時間四十二分四十五秒)
準優勝 出戸新町チーム
(一時間四十六分三秒)
第三位 大崎チーム
(一時間四十六分四十七秒)
第四位 天王チーム
(一時間四十八分二十二秒)
第五位 塩口チーム
(一時間四十九分二十五秒)
第六位 江川チーム
(一時間五十分〇秒)
第七位 細谷チーム
(一時間五十一分三十三秒)
第八位 追分チーム
(一時間五十七分三十三秒)
第九位 羽立北野チーム
(二時間七分二十五秒)

第十二回天王町柔道大会

木元選手個人優勝

去る、十一月十四日、天王町柔道連盟の主催による、「第十二回天王町柔道大会」が天王小学校体育館において開催された

当日の種目は、天王町柔道スポーツ少年団員によるトーナメント戦、中学三校からなる団体戦、高校二校による対抗戦に続き、一般では、団体、個人戦が行なわれた。

スポーツ少年団では、佐藤幸広くんが優勝。中学団体では船川中学校が天王中と払戸中を破って優勝し、高校の部では、男鹿高校と船川水産高校の二校の対抗戦であったが男鹿高校に軍配があがった。一般、団体戦は天王町役場チームが優勝。また、個人戦では

来春卒業の中学生諸君へ

防衛庁では、ただ今、陸、海空の自衛隊生徒を募集しています。

教育期間は四年で、卒業と同時に三等陸(海、空)曹に任命され、高校卒業の資格も得られます。

又、教育期間中は特別職の国家公務員として待遇され、学費食費等は無料で、初任給七万五千七百円が支給される非常に、有利な制度です。

▽受験資格
昭和五十二年四月一日現在、十五才以上、十七才未満の、(昭和三十五年四月二日から昭和三十七年四月一日までに出生した者)日本国籍を有す

▽志願書類の請求及び提出先
自衛隊秋田地方連絡部 秋田支部 電話(〇六)631566
詳細については役場総務課にお問い合わせ下さい。

短歌

天王 児玉三朗
遣したる百日紅の歌哀し秋深みつつその色冴えて

追分 上法敏子
新盆に首もすわらぬ子を抱きて義父のみ墓に四人目と申す

追分 藤井智恵
友の背に帯あげおればと入りれのぶどうの香り伝わりて来る

二田 真壁キヤ
初産の娘をさすりつつはげましつつ共に女の苦しみ味わう

蒲沼 鎌田昭子
慈父の如静かに笑みてありし日の師の佛を深く偲ぼゆ

天王 石川光男
風作をつらねて笑しと先生は「あとがき」に記す「せせらぎの歌」集

羽立 山寺栄貴子
道の辺の名もなき草も温かき師の目にふれては歌とよまれき

俳句

天王町俳句会
渡谷 戸田榮春
スモックに透けて静かな秋夕日

出稼ぎの荷重し遠き鯛雲
天王 児玉伯秋
官舎街ひっそり秋の三番地

鳥飛ちて紅葉に茶屋の透けてみゆ
下出戸 佐々木汀月
垣根はみ出では陽を吸う小菊かな

校庭に逃げる子追う子初あられ
追分 渡部六愁
水位標残し枯れ芦刈られけり

追分 安田鹿山
初歳切り口上も杜絶えたり

追分 安田鹿山
初歳切り口上も杜絶えたり

